

# 第11回 ヘレニズム文化

## 1 ヘレニズムとは何か？

- ・ドイツの歴史家ドロイゼンがつくった言葉で、( )の東方遠征により、( )と( )が融合して誕生したとされる。  
→前334年～前30年までを、ヘレニズム時代と呼ぶ。

- ・従来のポリス社会は崩壊し、民族や言語を超えた普遍的な( ) (コスモポリタニズム)と、個人の幸福を目指す個人主義が生じた。  
→ヘレニズム世界の共通語として、( )が使用された。
- ・プトレマイオス朝エジプトの都( )や、セレウコス朝シリアの都アンティオキアなどが、ヘレニズム世界の中心となった。



ドロイゼン

ヘレニズムという用語は、「ヘレネス」という言葉から彼がつくったものである。ただしアレクサンドロスの征服を、文明化ととらえることには批判もある。



映画『アレキサンダー』



映画『クレオパトラ』

映画のワンシーンからとってみました。ヘレニズム時代は、アレクサンドロスからクレオパトラまでと覚えよう。映画を見ておくと、さらに覚えやすい。

## 2 ヘレニズムの自然科学

- ・ヘレニズム文化の特徴は、多文化が融合し、自然科学が大いに発展したことである。  
→特にアレクサンドリアの( )は、多くの学者を輩出した。

( ) …シチリア島のシラクサ出身。アルキメデスの原理(浮力の原理)、てこの原理などを発見した。  
→ポエニ戦争中にローマ兵に殺された。

( ) …長年の観測の結果、地球を含むすべての遊星は太陽の周りを回っていると主張し、( )を提唱した。

( ) …平面幾何学(ユークリッド幾何学)を大成した。  
著書『幾何原本』。



アルキメデス 岩明均『ヘウレーカ』  
「私に支点を与えよ。さすれば地球をも動かしてみせよう」と言ったとされる。  
第2回ポエニ戦争の際に殺された。  
マンガを読むと、当時の雰囲気わかる。



アリストタルコス  
ギリシアのアリストテレス大学に銅像が建っている。ルネサンスの時期に、ポーランド出身の右の人物が同じ説を唱えた。



計算するエウクレイデス  
ラファエロ作「アテネの学堂」より。右側の下に何か書いている人物がそう。



エラトステネス  
地球が丸いことを、科学的に証明したとも言える。

<地球一周の長さを測っちゃった人>

- ・今から 2200 年前、当時ムセイオンの館長であった（ ）は、太陽の光をもとにして、地球一周の長さを測ることに成功した。

### 3 ヘレニズム哲学

★（ ）…禁欲主義

- ・ディオゲネスの影響を受けた（ ）が中心となった。
- ・理性（ロゴス）で感情や欲望を抑えることを最高の徳とした。
- ・後にローマ帝国で盛んとなり、ネロ帝の家庭教師セネカや、マルクス=アウレリウス=アントニヌス帝などを輩出した。



★（ ）…快樂主義

- ・エピクロスが中心となり、生きる目的は快樂であると説いた。
- ・ここでいう快樂とは、物質的な欲望を満たすことではなく、心が平安な状態にあることであった。



### 4 ヘレニズム美術

<ヘレニズム美術の特色>

- ・自由な作風で感情の描写に優れた作品が制作された。

- ・セレウコス朝シリアから独立した（ ）によって、インドやアフガニスタンの美術に影響を与え、（ ）を生み出した。  
→インドではクシャーナ朝のカニシカ王の時代に仏像が盛んに作られた。  
→中国や日本にまで大きな影響を与えた。

<ヘレニズム美術の代表作>

- 「 」…ミロ島で発見されたアフロディーテの像。
- 「 」…エーゲ海のサモトラケ島で発見された、勝利の女神の像。
- 「 」…ギリシア神話で、神の怒りにふれて殺される神官の像。  
「瀕死のガリア人」 …ペルガモンで発見された像。



「ミロのヴィーナス」

ヴィーナスは、ギリシア語のアフロディーテ。美と愛の女神である。発見当初から腕は欠けており、それが人々の想像力をかきたててきた。パリのルーヴル美術館にある。



「サモトラケのニケ」



ルーヴル美術館では、階段の踊り場に展示してある。天井が高い場所があるので、翼から風を感じました。ちなみにナイキのロゴは、この翼を元に作られた。



「ラオコーン」

ギリシア神話の一場面で、ウェルギリウスの『アエネイス』などにも出てくる。「トロイの木馬」の話にも、絡んでくるシーンである。